

# 屋久島農業普及だより

[編集発行]

屋久島事務所農林普及課農業普及係

屋久島町安房650 TEL:0997-46-2236 FAX:0997-46-3384

## 写真でつづる 普及活動 この1年

今年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、様々な支援活動、研修会が中止となりました。そのようななか、屋久島事務所農林普及課では、感染拡大防止措置を徹底しながら、後述する4つの課題を設定し、普及活動を展開してきました。ここでは、その取組の一部を写真で紹介します。

### 屋久島農業を支える担い手農家の育成

屋久島農業を担う経営体を育成するため、認定農業者の経営改善支援や複合経営支援、集落営農の話し合い活動等を支援しました。そのほか、税理士、司法書士等と連携して経営継承・法人化を支援しました。



原地区 ビジョン会議(随時)



アクションサポートチーム会(随時)



初級簿記研修(6月)



原園芸組合総会・研修会(9月)



茶農家の複合経営モデル育成(11月)



経営者クラブ茶部門研修in屋久島(1月)

## 屋久島を創造する次世代リーダーの確保育成

青年・新規就農者の営農確立や技術向上、女性農業者の組織活動等を支援しています。



トレーナー研修(10月)



食の文化祭(10月)



新規就農者励ましの会(11月)



新規就農基礎講座(10月)



青年農業者会議(11月)



青年プロジェクト支援(1月)

## 屋久島の特性を活かした産地育成

### (1) 畑作物の生産性向上

畑作物の規模拡大による農家の経営・技術を支援しています。



さつまいも病害対策検討会の開催



現地指導(実えんどう)



たんかん隔年結果対策スタート



かんきつ幼木の栽培管理支援



現地就農トレーナー研修

(3) 畑地かんがい等を活用した環境に優しい茶産地育成  
栽培・製造技術の改善や安心・安全な茶づくりを支援しています。



一番茶萌芽調査(3月)



スマート農業研修(8月)



紅茶製造研修会(12月)

(4) 屋久島型放牧による肉用牛産地育成  
規模拡大や繁殖牛管理、子牛育成技術の向上を支援しています。



キャトルセンターでの体測調査(4月～)



せり市場での体測調査(4月～)



飼料作物の実証調査(5月～)

## 屋久島の農林水産物を活かした6次産業化モデルの育成

※令和2年度の6次産業化セミナーについては、下記内容で3回計画しましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止や台風の影響により全て中止となりました。(4)の活動事例紹介につきましては女性組織主催の研修会(10月)として実施しました。

- (1) 新たな加工食品の原料原産地表示制度について(講師: 県農政課)
- (2) 食品衛生法(衛生事項)に基づく表示について(講師: 屋久島保健所)
- (3) 屋久島の自然の恵み販売拡大へ向けての戦略(講師: 県よろず支援拠点)
- (4) 女性農業者による活動事例の紹介(事例紹介者: 島外の女性農業者)



女性農業者による事例紹介(10月)

今後とも、屋久島町農業者の技術習得及び所得向上に向けて  
全力で取り組んで行きます！

## 生活設計，営農計画を立ててみましょう！

令和2年は新型コロナウイルスの影響で、生活や農業経営への不安を抱えながら、家族の健康に留意する新たな生活様式を送らなければならない毎日だったことかと思えます。さらに、今後の将来について考えてみると不安な日々は多かれ少なかれ、皆さんにあるかと思えます。

こんな時期だからこそ、今一度、将来について考えてみませんか。家族の変化や成長に合わせて必要な経費も発生します。具体的にいつ頃、どのくらいの経費が必要になるのか、そのためには農業経営でどのくらいの所得を得る必要があるのか等を考える1つの手段として生活設計があります。

下表は生活設計と営農計画の記入例です。年毎に家族ひとりひとりの動きを記入し、その必要経費を記入していきます。家族全体での必要経費も併せて記入してみましょう。営農計画では、生活と営農のバランスを見ながら作成することが必要です。近年はパソコンで情報を入力すると表が作成されるソフトもありますので、興味のある方は是非、農林普及課に御相談ください。

### 生活設計（記入例）

家族の計画	2020年	2021年	2022年	2023年	...	2050年
太郎	45歳	46歳	47歳	48歳		75歳
花子	40歳	41歳	42歳	43歳		70歳
岳	18歳 (高校卒業)	19歳 (農大入学)	20歳 (農大卒業)	21歳 (就農)		48歳
海	15歳 (中学卒業)	16歳 (高校入学)	17歳	18歳 (高校卒業)		45歳

必要経費	2020年	2021年	2022年	2023年	...	2050年
教育費		入学(30万) 実習研修費 (50万)	修学旅行 (10万)			
借入金		120万円				2,000万円 (35年ローン)
財産等購入		車購入 (120万円)				家新築

家族の成長や動きにそって必要な経費を全て計上してみましょう

### 営農計画（記入例）

営農計画	2020年 (現状)	2021年	2022年	2023年	...	2050年 (30年後)
水稲	10ha	10ha	12ha	12ha		30ha
タンカ	100a	100a	150a	150a		200a
生産牛	20頭	20頭	25頭	30頭		80頭
労働力	2人	2人	2人	3人		3人+常雇

営農計画	2020年	2021年	2022年	2023年	...	2050年
水稲	コンバイン更新 (〇〇万円・補助事業)					※法人化
タンカ	新植50a (△△万円・町補助金)					
生産牛			牛5頭導入 (◆◆万円・自己資金)	畜舎建設 (□□万円・補助事業)		
売上額	*百万	*百万	*百万	*百万		*百万

生活と営農の計画が達成可能かどうか、想定される収入と支出のバランスを数字で確認しましょう。

# せん定で果実品質を向上させましょう！

## (たんかん)

### 1 令和2年度産のたんかんの反省点

- (1) 小玉果が多かった。(2) 梅雨時期の期間が長く、黒点病、赤衣病の発生が多かった。
- (3) 秋季のハダニやサビダニの加害が多かった

### 2 令和3年度に向けた対策

#### (1) 小玉果対策

単に摘果不足もあると思いますが、べた花が多く初期の摘果不足につながったことや、生理落果が多かったため着果量を心配し、摘果が遅れたことも考えられます。

べた花が多いのは、着果した跡の枝(成りかす枝)から発生した短い枝が多くなり(写真1)、この枝に多くのべた花が着き、そのほとんどは生理落果します。また、べた花の果実はじょうの数が少なく、小玉果になりやすい果実となります。

収穫時やせん定時に果梗枝(成りかす枝)を結果母枝があるところで切り戻すことで改善できます(写真2)。またべた花が少なくなり、摘果にかかる時間も短縮できます。



写真1 果梗枝(成りかす枝)



写真2 収穫時の切り方

#### (2) せん定での黒点病、赤衣病、ハダニ、サビダニへの効果

- ① せん定で通風を良くし、薬剤もかかりやすくします。



図1 せん定前

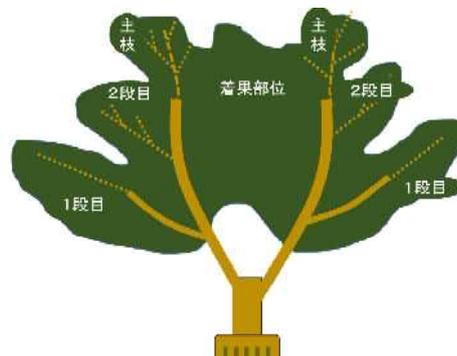


図2 せん定後

- ② 令和3年産栽培暦を参考に薬剤防除を徹底しましょう。

## (有)宝珠産業が堆肥コンクールで県知事賞を3年連続受賞！

令和2年度県堆肥コンクールにて屋久島町安房の有限会社宝珠産業（南部堆肥センター、代表：藤山通孝さん）が県知事賞（最優秀賞）を受賞されました。今回で、県知事賞は3年連続、通算5回目の受賞となりました。

(有)宝珠産業が生産する堆肥は、牛糞を主体に生ゴミ等を添加した混合堆肥で、色・臭気・品質等を審査され、最高成績で選定されました。

藤山さんは「審査結果をもとに、さらなる良質堆肥の生産に取り組みたい。」と今後の抱負を語られました。

今後も、屋久島産堆肥を活用した、循環型農業の展開が期待されます。



(担当：中野)

## かごしまブランド「たんかん」の優良農家表彰

毎年、かごしまブランド熊毛地域推進本部では、屋久島たんかんのブランド確立のために、課題解決に取り組み優秀な成績を上げた農家に「優良農家表彰」を行っています。例年、JA果樹部会総会にて表彰していますが、本年は新型コロナウイルスの影響で総会が開催されませんでしたので、11月16日に実施されたたんかんの幼木管理研修会の中で授与されました。

表彰者は以下のとおり

原地区 安藤清浩氏

小島地区 日高数昭氏

小島地区 川野ルミ氏



(担当：樋口)